



小国小大運動会！大いに燃えた「赤組」、きらきらと輝いた「白組」、みんなでつくりあげた運動会に！

今年のスローガンは「勝利に向かって 赤く燃えろ 白く輝け みんなでつくろう 小国小大運動会」。赤白の組頭、応援団長を中心に全員がまとまって応援や競技に取り組み、スローガンにふさわしい運動会となりました。

今回の運動会で私がもっとも感心したのは、運動会までの準備や取り組みです。あまり目立たない活動ではありましたが、陣地の看板や運動会ポスターの作成、運動会新聞や園児に渡すペンダントづくり、ラジオ体操の練習やグラウンドの草むしりなど、まじめにがんばった人が多くいました。まさに、みんなでつくりあげた運動会となりました。

そして、何よりうれしく感じているのが、運動会後の生活の様子です。

6年生は学校のリーダーとしての自覚が出てきました。朝のあいさつも一層元気になり、朝会時の整列や行動も素早くなっています。運動会の成果が毎日の生活に活きています。



本気で戦ったからこそ、喜びも大きい。団体優勝し喜びを体で表現！



赤白両軍とも工夫を凝らした応援を披露してくれました。

全員“精いっぱい”の走り” 大会記録にあと0.1秒 仁科蓮生君(2年)、難波あこさん(2年)、佐藤有さん(5年)、齋藤姫奈さん(6年)

一人一人が「精いっぱい」の走りを見せてくれました。昨年から、RUN RUNロードを自主的に走る子どもも多くなり、全体の走力が上がっています。大会新記録こそ出ませんでした、大会記録まであと0.1秒に迫った子どもが4人(仁科君と難波さん(昭和63年の記録)、佐藤さん(平成7年の記録)、齋藤さん(平成19年の記録))いました。昭和の記録もたくさん残っていますので、来年はぜひ記録更新を目指して、毎日の運動をがんばってほしいものです。



徒競走 入賞一覧				
学年		1位	2位	3位
1年 (80m)	男子	伊藤蓮人 15秒1	齋藤銀辰 15秒3	加藤桜太 16秒1
	女子	船山瑠莉 15秒8	貝沼希愛 16秒0	石山夏希 16秒2
2年 (80m)	男子	仁科蓮生 14秒0	長岡来空 14秒8	3位 小幡拓未、西長泰良 14秒9
	女子	難波あこ 14秒4	大久保里恋 15秒1	3位 清水瑠依、岩崎りあん 15秒5
3年 (100m)	男子	齋藤郁斗 16秒9	荒木幸羽 17秒3	高橋明杜 17秒5
	女子	高橋 心 18秒3	渡部音羽 18秒4	齋藤瑠奈 18秒6
4年 (100m)	男子	横山景太郎 16秒0	今流希亜 16秒2	酒井七穂 16秒8
	女子	齋藤愛佳 16秒3	鈴木未来 17秒3	3位 山口小雪希、佐竹 惺 17秒6
5年 (100m)	男子	小野晴矢 16秒1	加藤諒真 16秒6	渡部優也 16秒7
	女子	佐藤 有 15秒7	伊藤杏樹 16秒0	佐藤ミリア 16秒6
6年 (100m)	男子	高橋竜聖 14秒4	加藤瑞生 15秒0	3位 佐藤柊也、青木裕貴也 15秒8
	女子	齋藤姫奈 14秒8	難波俐音 15秒3	渡部綾弓 15秒7

文化の秋 コンクールに多数入選

「こども県展」奨励賞に江口月咲さん(2年) 入選10名

運動面ばかりでなく、文化面でも多くの子どもたちの活躍があります。学校では、子どもたちの持っている優れている面をできるだけ伸ばしていきたいと考えています。

【第59回こども県展】

- 奨励賞 江口月咲(2年)
「えがおのたまご」
- 入選
 - (1年) かいぬまきあ
 - (2年) 高橋維武
 - (3年) 岸慧人、井上こころ
 - (4年) 小林愛生、石田悠華
 - (5年) 舟山琴音、二馬良太
 - (6年) 加藤帆乃夏、難波俐音



こども県展 奨励賞に輝いた
江口月咲さんの作品

【西置賜地区防火ポスター】

- 入選 鈴木未来(4年)、山口小夜詩(4年)
阿久津七香(5年)
- 佳作 高橋 心(3年)、佐藤真優(4年)
佐藤 鈴(5年)、齋藤 豪(6年)

【置賜地区緑化運動・育樹運動標語コンクール】

- 入選 酒井七穂(4年)、今 優作(4年)

【全国たなばた競書大会】

- 観峰賞 渡部綾弓(6年)

【小学生バレーボール大会豊栄杯】

- 優勝 おぐにバレーボールスポーツ少年団

【赤湯ふるさと祭りスポ少柔道大会】

- 低学年 第3位 小国柔道スポ少

スポ少等での入賞がありましたらお知らせください

羽越水害から50年 本校で講話9/11、パネル展。家族でお話を!

羽越水害から50年の節目の年にあたることから、当時の災害の様子を知り、安全に対する意識を高めてほしいというねらいで、パネル展と講話を企画しました。9/11には飯豊山系砂防事務所の方から羽越水害の様子と安全確保についてお話をいただきました。当時の様子を知っていらっしゃる祖父母の皆さんには、子どもたちにぜひ教えてほしいと思います。

水害に限らず、地震や火災、そして、ミサイルへの対応と非常時の避難について大きな課題になっています。学校では、9/20には、抜き打ちで地震の避難訓練も実施しました。

今後、登校前にミサイル発射等のJアラートによる連絡が入りましたら、安全が確保できてから登校をお願いします。登下校中は、近くの建物に避難するように子どもたちには指導しておりますので、ご家庭でもぜひお話しください。

10月の行事予定

- 10/1(日) 町防災訓練(本校会場)
- 2(月) 集金振替日
- 3(火) 就学時健康診断
- 7(土) 5年学年行事
- 10(火) 中学生キャリアスタートウィーク
~12日
- 11(水) 職員会議
- 19(木) 教職員研修会(臨時休業)
(2年2組は研究授業のため登校)
- 21(土) 学習発表会、午後 PTA 作業
- 22(日) 6年学年行事
- 23(月) 振替休日
- 25(水) 薬物乱用防止教室(6年)
- 28(土) 古田歌舞伎公演
(会場:小国小。希望参加)
- 31(火) 福田直樹ピアノコンサート
(会場:小国小)

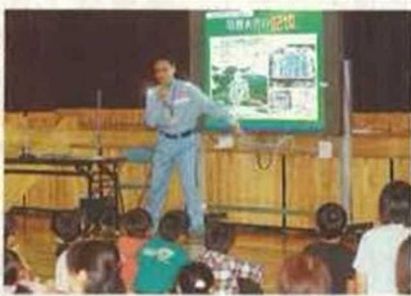
水害への備えいつでも 小国小で 出前講座

小国 本県と新潟県に
甚大な被害をもた
らした羽越水害(1967年
8月)から今年で50年となっ
たことを受け、国土交通省飯
豊山系砂防事務所(小国町)
は11日、同町の小国小(大竹
仁校長、334人)で羽越水
害に関する出前講座を開いた
。写真。

同事務所の宮島邦康調査課
長が講師となり、写真や地図
などを用いて当時の被害状況

を説明した。土砂災害につい
ても紹介し、土石流や地滑り
といった過去の災害の映像が
流されると、子どもたちは驚
きの声を上げていた。宮島課
長は羽越水害と今年7月に発
生した九州北部豪雨の様子を
写真で比較して「水害は決し
て昔のことではない。早めの
避難と心の準備を心掛けてほ
しい」と呼び掛けた。
6年藤坂真実君(11)は「こ
うした水害が今でも起きてい

るのだと思った。砂防ダムは
できているが、それに安心せ
ず(水害のことを)心にとど
めておきたい」と話した。



(9/19付け 山形新聞より)